

## 教育理念

水巻聖母幼稚園は、カトリックの幼稚園として1962年に創設される。

水巻聖母幼稚園の「設置趣意書」によると、人間の尊厳は知情意の調和的発達と維持により保たれる。それ故、人間教育の初期、歴史的、世界的教育の権威をもつカトリックの精神に基づいて幼児の知情意の健全な全面的発達を助長することを務め、憲法に要請されている民主的で文化的な国家の一員として、また、真の世界平和と人類の平和の貢献し得る人格を形成することを旨とすると、示されている。

この「設置趣意」を柱とし、本園は、人間形成のもっとも基礎となる幼児期に、カトリックの精神に根ざした人間観、世界観に基づき、知的・倫理的見識を養い豊かな心と深い教養を培い、愛と奉仕に生きることができる人格を育成する教育を目指す。

聖書のみことばを学び、自分と隣人のいのち、それをとりまくすべては、神の愛の賜物であることを知らせ、感謝の心を養う。また、自分が存在しているのは、人から受けるばかりでなく、人に与えるために、すべてを尽くし愛するように生まれてきたことを子どもたちが体感できるよう導く。

神から頂いた能力を伸ばし、自ら選び、進んで行動する力を引き出し、真実なこと、愛すべきこと、美しいことに大きな憧れをいだくように導く。

良いこと悪いことの判断と自分を偽らないで、いつも誠実であるように強い心を育む。イエス・キリストに倣い、どんな人に対しても、特に苦しむ人、貧しい人に心を配り全世界に目を向けさせ、平和と正義と愛に目覚めるよう導く。